学校番号	３１５

令和２年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年生
使用教科書	東京書籍「書道Ⅲ」（書Ⅲ　３０１）						
副教材等	なし						

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

書道Ⅰ・Ⅱの古典の臨書と新たな書道Ⅲの古典から、より古典の鑑賞・表現力を深め大作に挑む

２．学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情と書の伝統文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな表現と鑑賞の能力を高める。

３．学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身につけ表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 レポート ワークシート	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４．学習の活動

月	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元(題材)の評価基準	評価方法
			a	b	c	d		
4	臨書の学習を深め半切の臨書作品を書く。	臨書・鑑賞 楷・行・草・隷・篆の五書体について復習しながら発展させる	○	○	○	○	a:各書体の学習を踏まえ、多様な表現を理解して、色々な表現技法を習得できるよう、主体性をもって取り組んでいる。 b:多様な古典の特徴を理解し、美や美を構成する背景を感受しながら、感性や創造性を豊かにし、表現の工	観察 提出作品 ワークシート レポート 自己評価票

5							夫をしている。 c:古典の様々な表現技法を身に付け、自己の表現活動について発展させている。 d:古典の比較を通して、さまざまな書体のよさを味わい自分の創作に活かしている。	
6	全紙作品の創作	全紙に書く ・自己表現の大作を書く	○	○	○	○	a:全紙と言う大きさに自己を表現する方法を模索し関心を持って積極的に創作活動をしようとしている。 b:安全で安心な自己表現としての創作活動に感性を働かせて素材選びからその表現方法までを工夫している。 c:身体と心を総動員して制作している。 d:大作の良さを全身で表現しその素晴らしさを感じ取っている。	観察 提出作品 ワークシート レポート 自己評価票
7	書体の復習	書体の復習 ・各書体の古典を臨書して基本に立ちかえる。	○	○	○	○	a:大作の創作でできなかった自分の問題点を見極め、改めて古典に興味関心をもって臨書に取り組む。 b:古典の表現方法と意図を理解し感受する c:古典の真髄を摑み取るべく臨書に取り組む。 d:学ぶ古典について理解しその良さや美しさを創造的に味わっている。	観察 提出作品 ワークシート レポート 自己評価票
8 9	実用的書道	・履歴書の書き方を学ぶ ・エントリーシートの書き方を学ぶ ・葉書を書く	○	○	○	○	a:実用的な書として実生活に役立つ様に興味関心をもって取り組む。 b:書類の性質を理解し、正確に書いている。 c:美しく、正確に書く努力をする。 d:書類を美しく書くことの重要性と美しいことの大切さを感じ取る。	観察 提出作品 ワークシート レポート 自己評価票

10 11 12 1	卒業制作作品の制作	卒業制作としての作品 ・3 年間の集大成となる作品を書く。 ・大きさ、表現方法、題材等全てを自己表現の手段とする。	○	○	○	○	a:書の美と表現方法について関心をもち表現活動に意欲的に取り組もうとしている b:用筆法・表現方法を理解し、表現を構想し工夫している。 c:筆の特性である弾力と和紙の特性である潤滑を利用し表現している。 d:漢字の構造力に興味を持ちその良さや創作の面白さを味わっている。	

※ 表中の観点について

a:書への関心・意欲・態度　b:書表現の構想と工夫　c:創造的な書表現の技能　d:鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。